

平成 22 年度装置開発技術系講習会報告

熊澤克芳

工学系技術支援室 装置開発技術系

はじめに

今年度は、赤崎記念研究館装置開発ファクトリーに新しく設置された CNC 普通旋盤（滝澤鉄工製）の操作方法を習得し、業務遂行に活用できる態勢づくりに役立てることを目的とした。受講希望者を募り、より実践的な内容となるようにマンツーマン方式による実技の講習会とした。受講者は、9名（聴講1名）で、非常に有意義な講習会を開催することができた。以下に内容を示す。

日程：10月5（火）～7日（木）（一人あたり1～1時間30分程度）

5日（火）講師：白木

①午前（9：30～11：00） 川崎竜馬 ②午後（13：00～14：30） 後藤伸太郎

③午後（15：00～16：30） 中西幸弘

6日（水）講師：山本

①午前（9：30～11：00） 正中康博 ②午後（13：00～14：30） 中木村雅史

③午後（15：00～16：30） 福森 勉

7日（木）講師：立花

①午前（9：30～11：00） 皆川 清 ②午後（13：00～14：30） 小塚基樹

③午後（15：00～16：30） 鷺見高雄

方法：マンツーマン方式（講師一人に受講者一人）※講師は3名で行う。

目的：平成22年9月17日に CNC 普通旋盤（滝澤鉄工製）が赤崎装置開発ファクトリーに新規導入され、装置開発系の工作機械に仲間入りした。この旋盤は、簡易 NC 機構が付加されているのが特徴であり、汎用旋盤では手間のかかる切削加工を自動で行うことが可能となっている。旋盤の納入時に現地講習会が行われるが極めて簡易的な内容であり、汎用旋盤の知識だけでは業務として使いこなすことは困難であると思われる。そこで、本講習会では、実技を取り入れた実践的な講習を行い、多くの装置開発技術系職員が活用できる態勢づくりに役立てることを目的としている。

内容：CNC 普通旋盤の使用方法について

- 原点設定
- 通常加工（側面、端面、テーパ加工）
- 定寸加工（外段加工、中ぐり加工、ネジ切り加工）
- 倣い加工 ※NC 加工時の刃先補正機能の習得

講師：山本浩治， 立花一志， 白木尚康